



## 2012 全日本ヨットマッチレース選手権大会 イン 葉山

2012 All Japan Yacht Match-Race Championship in Hayama

2012年11月22-25日

レース公示 (ver.1.0)

### 1 主催団体

本大会は日本ヨットマッチレース協会 (JYMA) が主催する。

本大会は以下の団体、企業の後援 協力の下に行われる。(順不同)

- ・葉山マリーナヨットクラブ (HMYC)
- ・株式会社葉山マリーナー
- ・ニッポン・セイル・トレーニング (NST)

### 2 開催地

開催地は神奈川県葉山町である。(レース本部は葉山新港会議室に設けられる。)

### 3 イベントグレーディングとJSAF 公認

本大会は ISAF グレード3 として申請している。

このグレーディングは ISAF Match Race Rankings Sub Committee による再検討の課題となる。明確な理由がある場合、本大会のグレードは変更されることがある。

また、本大会は JYMA イベントグレード係数 2.0 の大会である。

本大会は JSAF 公認の全日本選手権である (承認番号 H24-39)。

### 4 予定プログラム

#### 4.1 毎日の予定

11月22日(木) 練習および準備日

09:00 - 11:45 練習時間

練習希望チームは事前に実行委員長宛に連絡すること。また、練習艇のチャーター予約は各自 NST に行い、チャーター費用他を負担しなければならない。天候によっては実行委員会が中止勧告をすることができる。

12:00 準備要員集合 (準備要員に関しては 16.2 項を参照)

集合場所 葉山マリーナ・キャプテンズルーム前テラス

実行委員の指示のもと、レース艇その他のレース準備および希望者の体重測定を行う(体重測定の時間は実行委員の指示によるものとする)。

16:30 解散

11月23日(金 祝) レース日 1

08:30 レース本部オープン

08:30-09:30 受付 & 体重測定

09:30-10:00 最初の艇長会議とアンパイア・ブリーフィング

10:40 レース艇ドックアウト

11:10 最初の注意信号発令

17:00-18:00 アンパイア・ブリーフィングと翌日の艇長会議

11月24日(土) レース日 2

08:00 レース本部オープン

08:20 レース艇ドックアウト

9:00 最初のマッチの注意信号発令

17:00-18:00 アンパイア・ブリーフィングと翌日の艇長会議

18:30-21:00 レセプション (会費 3,000 円/1 人、ゲスト歓迎)

11月25日(日) レース日最終日



08:00 レース本部オープン  
08:20 レース艇ドックアウト  
09:00 最初のマッチの注意信号発令  
15:30-16:00 アンパイア/スキッパー・ブリーフィング  
16:00-16:30 表彰式  
17:00 レース本部クローズ

4.2 OA により許された場合を除いて、以下の行事に出席することは義務である。

- (a) スキッパーは最初のブリーフィング。
- (b) スキッパーは毎日のブリーフィング。
- (c) スキッパーとクルーはオフィシャル・レセプション。
- (d) ファイナルに進んだスキッパーとクルーは、表彰式。

#### 4.3 大会の中止

本大会は天候等の事情により中止されることがある。中止された場合の通知方法、参加料の取り扱いは以下の通りとする。

11月21日以前に中止が決定された場合/HP に中止を公示するとともに各スキッパーへ個別に通知する。参加料は少なくとも90%を返却する。

11月22日に中止が決定された場合/各スキッパーへ個別に通知する。参加料は少なくとも50%を返却する。

11月23日以降に中止が決定された場合/参加料の返却はしない。

#### 5 スキッパーの参加資格

(a) 10名のスキッパーが招待される。OA により招待されたスキッパーのみが本大会に参加する資格がある。招待基準は以下の通りである。

・下記国内予選で選出された5名のスキッパー

二宮杯1名、南波メモリアルマッチ1名、全日本女子マッチ1名、オータムマッチ1名、NST-MR シリーズ1名。

・HMYC 代表の1名のスキッパー。

・2012年10月1日時点の JYMA ランキング上位2名のスキッパー。

・JYMA 会長の推薦するスキッパー2名。

・上記の資格者が参加を辞退した場合、10月1日時点の JYMA ランキング順に招待する。

(b) 登録されたスキッパーは非常の場合を除き、レース中は常に艇の舵をとっていなければならない。

(c) 参加資格を留保するために、スキッパーは招待の受け入れを書面によって (fax もしくは e-メールも可) 招待状に記載された期日までに確認 (返信) をしなければならない。

(d) すべての競技者は、ISAF レギュレーション 19.2 の参加資格の要請に適合していなければならない。

(e) すべてのスキッパーは、ISAF セイラー ID を取得しなければならない。これは [www.sailing.org/isafsailor](http://www.sailing.org/isafsailor) から無料でオンライン登録できる。スキッパーは受付のときに ISAF セイラー ID を OA に示さなければならない。

(f) スキッパーは12年度 JYMA スキッパー会員もしくはユース会員でなければならない。

(g) クルーは12年度スキッパー会員、クルー会員もしくはユース会員でなければならない。

(h) 日本国籍を有する未成年者 (11月22日時点で満20歳未満の者) は、保護者の同意書 (別書式) を受付時に提出しなければならない。

#### 6 参加

6.1 スキッパーは登録受付、クルーの体重測定をすませ、かつすべての費用とデポジットの支払いをすませた後に参加できる。すべての支払いは日本円で行わなくてはならない。

#### 6.2 参加料とレセプション費

参加料100,000円は、2012年11月5日までに下記銀行口座に振込まなければならない。

三菱東京UFJ銀行南藤沢支店 (732 普通0023391名義日本ヨットマッチレース協会)

レセプション費1人3,000円は予定乗員人数分を参加料とともに振り込んでください。追加人数が出た場合は当日支払いも受け付けます。

#### 6.3 ダメージ デポジット

(a) 最初のダメージ デポジット30,000円は参加料とともに支払わなければならない。このデポジット額は、1事故の結果、スキッパーが支払わなければならない**最大額ではない**。ただし、本 No R、もしくは S にて別段の定めがある場合はその規定が優先するものとする。

(b) OA の決定によりダメージ デポジットから差引が行われた場合、ダメージ デポジットが元の金額まで充当回復されなければ、スキッパーはレースを続けることを許されないことがある。

(c) ダメージ デポジットが充当されるダメージ、およびその他の損害賠償については16項によるものとする。



(d) ダメージ デポジットの残額は、遅くとも大会終了後2週間以内に返却される。

## 7 ルール

- (a) 本大会は RRS に規定されたルールに従って行われる。これにはアペンディックス C も含まれる。
- (b) SI のハンドリング・ボートのルールも適用される。これは練習でもスポンサー・レースでも適用される。
- (c) ナショナル・オーソリティ規定は適用しない。

## 8 ボートとセイル

- (a) 本大会は Y30S クラスの艇で競われる。
- (b) 6 艇のボートが用意される。
- (c) 下記のセイルが各艇に提供される。メインセイル、ジブセイル、スピネーカー
- (d) ボートはレース・コミッティの決定により、日ごともしくはステージごとに、抽選によって割り当てられる。

## 9 乗員 (スキッパーを含む)

- (a) 1チームに登録できる乗員は最大6名である。
- (b) (c)項で規定された制限体重以内であればクルーは交替することができる。ただし、全乗員数は第1レースに乗艇した人数より多くても少なくてもいけない。また、クルーの交替は事前にRCの了解を得なければならず、交替に要する時間はスタート延期要請の対象とはならない (RRS60.1の変更)。
- (c) 乗員の合計体重はレース前に決定されるが350kg以内でなければならない。計測は最低限シャツとショーツを着用した状態で行われる。
- (d) 登録されたスキッパーが大会を継続することができなくなったとき、OAはオリジナル・クルーメンバーから交代を認めることができる。
- (e) 登録されたクルーが大会を継続することができなくなったとき、OAは交代選手、一時的な交代、その他の調整方法を認めることができる。

## 10 イベントフォーマット

フル・ラウンドロビン、セミファイナル、ファイナルの3ステージが予定されている。詳細はSIで公示される。

## 11 コース

- (a) コースはスターポート回航の風上/風下で、ダウンウインドフィニッシュである。
- (b) コース海面は葉山マリーナ沖合いに設定される。インフォメーション参照。

## 12 広告

- (a) 艇と装備がOAから供給されるので、ISAF レギュレーション 20.4 が適用される。各艇はOAから支給される広告を表示することを求められることがある。
- (b) 削除。
- (c) 競技者は開催地の陸上において広告を表示することを許されることがある。しかし、これはOAとの個別の交渉課題である。
- (d) いかなる広告規定に対する違反も艇による抗議権の対象とはならない (RRS 60.1 の変更)。

## 13 賞

- (a) 1位から3位までのチームにはJYMA賞が贈られる。
- (b) 上位4名のスキッパーは、2013年春に予定されている「くるるマッチ」に招待される。

OAは、競技者の不品行、あるいは公式行事への出席を含むリーズナブルな要求に応じることの拒否に対して、賞を減じることができる。

## 14 メディア、映像、音響

OAはTVクルーとその装備(またはダミー)を、レース中搭載することを求めることができる。また競技者にインタヴューに応じることができる。OAは大会期間中に採集されたすべての映像、音響を無償で使用する権利を有する。

## 15 請求の否認

大会に参加するすべての者は、自己の責任で参加している。OA、その提携者およびOAより任命を受けた者は、原因が何であれ、損害、損傷、負傷または被った不都合に対する一切の責任を否認する。

## 16 行動基準、大会準備要員、ダメージの取り扱い基準

### 16.1 行動基準



- (a) 競技者は、公式行事への出席や大会スポンサーへの協力と、レース運営の補助を含む競技役員からのリーズナブルな要求に従わなければならない。また大会の名誉を傷つけるような行動をしてはならない。
- (b) 競技者は、艇と装備を通常の注意とシーマンシップによって取り扱い、SI アペンディックスC とD に従わねばならない。
- (c) この NoR とSI に対する違反のペナルティは、PC の裁量であり、それには大会へのこれ以上の参加からの排除、賞の回収、ダメージデポジットの保留を含めることができる。
- (d) 本大会のすべて参加者は環境保護の精神に則り、法令、規則を順守しなければならない。海上へのゴミの投棄は禁止される。また陸上でのゴミの分別、持ち帰りに協力しなければならない。

## 16.2 大会準備要員

各チームは最低1名の準備要員を11月22日の準備日に拠出しなければならない(11月22日12時葉山マリーナ集合)。不可能な場合は代替要員の確保のために10,000円を支払う必要がある。準備要員派遣の可否については11月11日までに実行委員長へ連絡し、その指示に従うこと。

## 16.3 ダメージの取扱基準

16.3.1 以下のアイテムの紛失は理由のいかんに関わらず当該艇の責任とし、その損失はダメージ デポジットより差し引かれる。

- (a) ウンチハンドル :10,500円/1本
- (b) 抗議旗 (Y旗) 5,000円/1本
- (c) 識別旗、B旗、損傷旗 :各3,000円/1枚

16.3.2 今回使用されるレース艇が加入している艇体 (マストリギンは含まない) 保険の免責額は300,000円である。免責額内のダメージ補修費用は、当事者負担とすることがある。

16.3.3 帆走指示書アペンディックスC (ハンドリング・オブ・ボーツ) に違反した結果生じたダメージは艇体保険適用の対象とはならない。当事者の負担である。

16.3.4 他艇との接触によって生じた、艇体、セイル、艀装その他備品のダメージは、その保険免責額内の修理費用を当事者間で負担するものとする(ダメージ デポジットから優先して差し引かれる)。その負担割合は原則として当事者間の協議によるものとするが、当事者から要請があった場合OAはPCのアドバイスを受けて、以下の割合によって分担することを勧告する。

- (a) 権利艇・非権利艇が特定できる場合  
権利艇2非権利艇8
- (b) 権利艇・非権利艇が特定できない場合  
当事者間で均等割りとする

## 16.4

前項に該当するダメージが生じた場合、各スキッパーは帰着後 30 分以内にコンディション・レポートの他に別書式のダメージ レポートをRC に提出し、口頭でその概要を報告する義務がある。

## 16.5

大会の進行を妨げるような重大なダメージを引き起こしたスキッパーに対して、レース委員会はダメージの修理が完了するまでの間、そのスキッパーの成績を不戦敗とする場合がある。

## 17 招待の申し込み

NoR 5(a)の通り、本大会には10名のスキッパーが招待される。会長推薦枠での招待を希望するスキッパーは、添付のインヴィテーション・リクエスト・フォームに必要事項を記載の上、2012年10月31日までに、NoR 18に記載された実行委員長宛にメールに添付して申し込んでください。

## 18 問合せ

実行委員長：村越 俊介

E メール [shunsuke.murakoshi@starboard-jr.co.jp](mailto:shunsuke.murakoshi@starboard-jr.co.jp)

発行日 2012年9月27日

Ver. 1.0

## インフォメーション

(1) 帆走指示書は2012年11月11日までにホームページに公示される。

(2) レース海面（下図参照）



(3) 招待の申し込み

NoR 5(a)の通り、本大会には10名のスキッパーが招待される。会長推薦枠での招待を希望するスキッパーは、添付のインヴィテーション・リクエスト・フォームに必要事項を記載の上、10月31日までに、NoR 18に記載された実行委員長宛にメールに添付して申し込んでください。

(4) 未成年者の参加

本大会へ参加する未成年者（2012年11月22日時点で満20歳に満たない者）は、添付の保護者同意書に必要事項を記載の上、大会受付時（11月23日）に提出してください。